

# 様式集

様式第1号	参加表明書
様式第2号	設計事務所の概要
様式第3号	設計事務所の同種業務実績
様式第4号	設計事務所の受賞実績および認証実績
様式第5号	管理技術者の同種業務実績等
様式第6号	意匠主任技術者の業務実績等
様式第7号	構造主任技術者の業務実績等
様式第8号	電気設備主任技術者の業務実績等
様式第9号	機械設備主任技術者の業務実績等
様式第10号	受託した場合の担当チーム編成
様式第11号	協力事務所の内容等
様式第12号	参加表明書等受領書
様式第13号	参加表明書等に関する質問書
様式第14号	技術提案書
様式第15号	課題に対する提案
様式第16号	技術提案書等受領書
様式第17号	技術提案書等に関する質問書
様式第18号	プレゼンテーションおよびヒアリング審査説明員一覧

## 参 加 表 明 書

業務名：坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務

標記業務の設計者選定に候補者として参加したいので、坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務プロポーザル実施要領に定める諸条件に同意した上で、関係書類を添えて参加を表明します。

平成 年 月 日

坂 出 市 長 殿

【提出者】

所在地

名称

代表者

⑩

電話番号

電子メール

【緊急連絡先】

部署

担当者

連絡先

電子メール

※提出者欄には、平成25・26年坂出市建設コンサルタント等競争入札参加資格者一覧に登録又は申請した商号等を記載すること。

※設計共同企業体の場合は、構成員全てを記載し、参加表明すること。

※設計共同企業体で参加する場合は、協定書の写しを添付すること。

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

<b>設 計 事 務 所 の 概 要</b>					
業 務 名		坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務			
設計事務所技術職員数			人		
分 野		資 格	人 数	小 計	合 計
建 築	意匠	一級建築士	人	人	人
		二級建築士	人		
		その他（技術者）	人		
	構造	構造設計一級建築士	人	人	
		一級建築士	人		
		二級建築士	人		
		その他（技術者）	人		
	積算	一級建築士	人	人	
		建築コスト管理士（人）			
		建築積算士（人）	人		
		二級建築士（人）			
		その他（技術者）	人		
電気設備	設備設計一級建築士	人	人		
	建築設備士（人）				
	技術士（人）	人			
	一級建築士（人）				
	一級電気工事施工管理技士	人			
	二級電気工事施工管理技士	人			
	その他（技術者）	人			
機械設備	設備設計一級建築士	人	人		
	建築設備士（人）				
	技術士（人）	人			
	一級建築士（人）				
	一級管工事施工管理技士	人			
	二級管工事施工管理技士	人			
	その他（技術者）	人			
その他（土木等の技術職員）				人	
備考					
1 建築士事務所登録証明書の写しを添付すること。 2 設計事務所技術職員数・資格は、設計事務所に所属する全員を対象とする。 3 複数の資格を有する者は、最も専門とする分野で記入とすること。 4 建築積算分野の建築コスト管理士、建築積算士、二級建築士の資格者数を、（ ）内に記載すること。 5 電気設備分野および機械設備分野の建築設備士、技術士および一級建築士の資格者数を、（ ）内に記載すること。					

設計事務所の同種業務実績					
業務名	発注者	受注形態	施設の概要		設計業務委託期間
			構造階数 延べ面積	着工年月	
代表例		共同体 ・ 単体	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～ H 年 月
面積順		共同体 ・ 単体	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～ H 年 月
面積順		共同体 ・ 単体	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～ H 年 月
面積順		共同体 ・ 単体	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～ H 年 月
面積順		共同体 ・ 単体	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～ H 年 月
面積順		共同体 ・ 単体	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～ H 年 月

備考

- 同種業務実績は、過去10年間の延べ床面積5,000m<sup>2</sup>以上の庁舎施設（新築設計業務に限る。）を最大5件記載すること。また、代表例を最上段に記載し、それ以降は面積の大きい順とする。
- 同種業務実績の内容を確認できる資料（契約日、施設の概要、業務完了日、着工年月等が記載されているもの）の写しを添付すること。
- 施設の概要欄の構造には、耐震、制震又は免震構造についても記載すること。
- 施設の概要欄の階数には、地上階数および地下階数を記載すること。

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

設計事務所の受賞実績および認証実績				
受賞名	受賞年月	対象施設名称 (発注者)	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)	受注形態
	H 年 月		m <sup>2</sup>	共同体 ・ 単体
	H 年 月		m <sup>2</sup>	共同体 ・ 単体
	H 年 月		m <sup>2</sup>	共同体 ・ 単体
	H 年 月		m <sup>2</sup>	共同体 ・ 単体
	H 年 月		m <sup>2</sup>	共同体 ・ 単体
備考				
<p>1 受賞実績は、過去10年間の庁舎施設に対して、日本建築学会、日本建築家協会、日本建設業連合会、公共建築協会、日本建築士会連合会および日本建築士事務所協会連合会から受賞したものに限り、直近の受賞年月順に最大5件記載すること。ただし、同一物件において複数の機関から受賞していたとしても、1件とする。</p> <p>2 受賞および認証を確認できる資料（賞状、評価認証書、掲載された雑誌等）の写しを添付すること。</p>				

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

管理技術者の同種業務実績等 ※配置予定技術者					
氏名		年齢	歳	実務経験年数	年
資格名	一級建築士		取得年月	年 月	
				年 月	
				年 月	
同種業務実績					
設計業務名	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)		業務期間	立場	
代表例	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
主な受賞実績					
受賞名	受賞年月	対象施設名称 (発注者)	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)		
	H 年 月		m <sup>2</sup>		
	H 年 月		m <sup>2</sup>		
建築CPD実績 (期間：平成25年9月1日から平成26年8月31日)					
担当分野				認定単位数	
備考					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 実務経験年数は、1年未満切捨てとする。</li> <li>2 同種業務実績は、過去10年間の延べ床面積5,000m<sup>2</sup>以上の庁舎施設を最大5件記載すること。また、代表例を最上段に記載し、それ以降は面積の大きい順とする。</li> <li>3 施設の概要欄の構造には、耐震、制震又は免震構造についても記載すること。</li> <li>4 施設の概要欄の階数には、地上階数および地下階数を記載すること。</li> <li>5 立場欄には、担当した業務における役割を記載すること。</li> <li>6 受賞実績の対象は、今回配置する管理技術者が、管理技術者として業務に従事した実績に限る。</li> <li>7 受賞実績は、過去10年間の庁舎施設に対して、日本建築学会、日本建築家協会、日本建設業連合会、公共建築協会、日本建築士会連合会および日本建築士事務所協会連合会から受賞したものに限り、直近の受賞年月順に最大2件記載すること。ただし、同一物件において複数の機関から受賞していたとしても、1件とする。</li> <li>8 資格を証明する書類および受賞を確認できる資料（賞状、掲載された雑誌等）の写し、同種業務および受賞実績における携わった立場を確認できる資料（発注者が発行した証明書、契約書等）の写しおよび雇用を確認できる書類の写しを添付すること。</li> <li>9 建築CPD実績は、建築CPD運営会議が発行する当該実績証明書を添付すること。</li> </ol>					

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

意匠主任技術者の業務実績等					※配置予定技術者	
氏名		年齢	歳	実務経験年数		年
資格名		取得年月			年	月
					年	月
					年	月
業 務 実 績						
設計業務名	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)		業務期間	立 場		
代表例		m <sup>2</sup>	H 年 月 ～H 年 月			
面積順		m <sup>2</sup>	H 年 月 ～H 年 月			
面積順		m <sup>2</sup>	H 年 月 ～H 年 月			
主な受賞実績						
受賞名	受賞年月	対象施設名称 (発注者)	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)			
	H 年 月		m <sup>2</sup>			
	H 年 月		m <sup>2</sup>			
建築CPD実績 (期間：平成25年9月1日から平成26年8月31日)						
担当分野				認定単位数		
備考						
<ol style="list-style-type: none"> <li>実務経験年数は、1年未満切捨てとする。</li> <li>業務実績は、過去10年間の同種または類似業務実績を最大3件記載すること。また、代表例を最上段に記載し、それ以降は面積の大きい順とする。</li> <li>施設の概要欄の構造には、耐震、制震又は免震構造についても記載すること。</li> <li>施設の概要欄の階数には、地上階数および地下階数を記載すること。</li> <li>立場欄には、担当した業務における役割を記載すること。</li> <li>受賞実績の対象は、今回配置する意匠技術者が、意匠技術者として業務に従事した実績に限る。</li> <li>受賞実績は、過去10年間の業務実績に対して、日本建築学会、日本建築家協会、日本建設業連合会、公共建築協会、日本建築士会連合会および日本建築士事務所協会連合会から受賞したものに限り、直近の受賞年月順に最大2件記載すること。ただし、同一物件において複数の機関から受賞していたとしても、1件とする。</li> <li>資格を証明する書類および受賞を確認できる資料（賞状、掲載された雑誌等）の写し、同種業務および受賞実績における携わった立場を確認できる資料（発注者が発行した証明書、契約書等）の写しおよび雇用を確認できる書類の写しを添付すること。</li> <li>建築CPD実績は、建築CPD運営会議が発行する当該実績証明書を添付すること。</li> </ol>						

構造主任技術者の業務実績等					※配置予定技術者	
氏名		年齢	歳	実務経験年数	年	月
資格名	構造設計一級建築士		取得年月		年	月
					年	月
					年	月
業 務 実 績						
設計業務名	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)		業務期間		立場	
代表例	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月			
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月			
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月			
建築CPD実績（期間：平成25年9月1日から平成26年8月31日）						
担当分野				認定単位数		
備考						
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 実務経験年数は、1年未満切捨てとする。</li> <li>2 業務実績は、過去10年間の同種または類似業務実績を最大3件記載すること。また、代表例を最上段に記載し、それ以降は面積の大きい順とする。</li> <li>3 施設の概要欄の構造には、耐震、制震又は免震構造についても記載すること。また、国土交通大臣認定の有無も併せて記載すること。</li> <li>4 施設の概要欄の階数には、地上階数および地下階数を記載すること。</li> <li>5 立場欄には、担当した業務における役割を記載すること。</li> <li>6 資格を証明する書類の写し、業務実績における携わった立場を確認できる資料（発注者が発行した証明書、契約書等）の写しおよび雇用（協力事務所を含む。）を確認できる書類の写しを添付すること。</li> <li>7 建築CPD実績は、建築CPD運営会議が発行する当該実績証明書を添付すること。</li> </ol>						

用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。



電気設備主任技術者の業務実績等				※配置予定技術者	
氏名		年齢	歳	実務経験年数	年
資格名	設備設計一級建築士		取得年月	年 月	
				年 月	
				年 月	
業 務 実 績					
設計業務名	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)		業務期間	立場	
代表例	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
建築CPD実績（期間：平成25年9月1日から平成26年8月31日）					
担当分野				認定単位数	
備考					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 実務経験年数は、1年未満切捨てとする。</li> <li>2 業務実績は、過去10年間の同種または類似業務実績を最大3件記載すること。また、代表例を最上段に記載し、それ以降は面積の大きい順とする。</li> <li>3 施設の概要欄の構造には、耐震、制震又は免震構造についても記載すること。</li> <li>4 施設の概要欄の階数には、地上階数および地下階数を記載すること。</li> <li>5 立場欄には、担当した業務における役割を記載すること。</li> <li>6 資格を証明する書類の写し、業務実績における携わった立場を確認できる資料（発注者が発行した証明書、契約書等）の写しおよび雇用（協力事務所を含む。）を確認できる書類の写しを添付すること。</li> <li>7 建築CPD実績は、建築CPD運営会議が発行する当該実績証明書を添付すること。</li> </ol>					

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

機械設備主任技術者の業務実績等				※配置予定技術者	
氏名		年齢	歳	実務経験年数	年
資格名	設備設計一級建築士		取得年月	年 月	
				年 月	
				年 月	
業 務 実 績					
設計業務名	施設の概要 (構造・階数・延べ床面積)		業務期間	立場	
代表例	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
面積順	m <sup>2</sup>		H 年 月 ～H 年 月		
建築CPD実績（期間：平成25年9月1日から平成26年8月31日）					
担当分野				認定単位数	
備考					
<p>1 実務経験年数は、1年未満切捨てとする。</p> <p>2 業務実績は、過去10年間の同種または類似業務実績を最大3件記載すること。また、代表例を最上段に記載し、それ以降は面積の大きい順とする。</p> <p>3 施設の概要欄の構造には、耐震、制震又は免震構造についても記載すること。</p> <p>4 施設の概要欄の階数には、地上階数および地下階数を記載すること。</p> <p>5 立場欄には、担当した業務における役割を記載すること。</p> <p>6 資格を証明する書類の写し、業務実績における携わった立場を確認できる資料（発注者が発行した証明書、契約書等）の写しおよび雇用（協力事務所を含む。）を確認できる書類の写しを添付すること。</p> <p>7 建築CPD実績は、建築CPD運営会議が発行する当該実績証明書を添付すること。</p>					

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

受託した場合の担当チーム編成					
※管理技術者および各主任技術者を含む。					
分野	資格		人数	小計	合計
建築	意匠	一級建築士	人	人 ( 人)	人 ( 人)
		二級建築士	人		
		その他（技術者）	人		
	構造	構造設計一級建築士	人	人 ( 人)	
		一級建築士	人		
		二級建築士	人		
		その他（技術者）	人		
	積算	一級建築士	人	人 ( 人)	
		建築コスト管理士（ 人）	人		
		建築積算士（ 人）			
		二級建築士（ 人）			
		その他（技術者）	人		
電気設備	設備設計一級建築士	人	人 ( 人)		
	建築設備士（ 人）	人			
	技術士（ 人）				
	一級建築士（ 人）	人 ( 人)			
	一級電気工事施工管理技士				
	二級電気工事施工管理技士				
その他（技術者）					
機械設備	設備設計一級建築士	人	人 ( 人)		
	建築設備士（ 人）	人			
	技術士（ 人）				
	一級建築士（ 人）	人 ( 人)			
	一級管工事施工管理技士				
	二級管工事施工管理技士				
その他（技術者）					
備考					
1 複数の分野を担当する者は、最も専門とする分野で記載すること。					
2 複数の資格を有する者は、最も専門とする分野で記載すること。					
3 建築積算分野の建築コスト管理士、建築積算士、二級建築士の資格者数を、（ ）内に記載すること。					
4 電気設備分野および機械設備分野の建築設備士、技術士および一級建築士の資格者数を、（ ）内に記載すること。					
5 小計および合計欄について、協力事務所の従業員の人数は（ ）書きで内数を記載すること。					

協 力 事 務 所 の 内 容 等			
1	名 称		代表者名
	所 在 地		
	分担業務		
	協力を受ける理由および具体的な内容		
2	名 称		代表者名
	所 在 地		
	分担業務		
	協力を受ける理由および具体的な内容		
3	名 称		代表者名
	所 在 地		
	分担業務		
	協力を受ける理由および具体的な内容		
4	名 称		代表者名
	所 在 地		
	分担業務		
	協力を受ける理由および具体的な内容		

## 参加表明書等受領書

坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務プロポーザルに関する参加表明書等を受領いたしました。

平成 年 月 日

提出者

所在地

名称

※記入不要

受付番号	
受付印	

平成 年 月 日

坂出市長 殿

(質問者)

所在地

名称

代表者

㊟省略可

電話番号

電子メール

## 参加表明書等に関する質問書

坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務プロポーザルに係る参加表明書等に関し、次の項目について質問いたします。

番号	質問事項	質問内容
備考		
1 質問がない場合はその旨を電子メールで通知すること。		
2 事務局 (soumuka@city.sakaide.lg.jp) に電子メールで提出し、着信確認をすること。		
3 電子メール標題に「坂出市新庁舎建設プロポーザル質問書」の文字列を入力すること。		

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

## 技 術 提 案 書

業務名：坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務

標記業務について、技術提案書を提出します。

平成 年 月 日

坂 出 市 長 殿

### 【 提 出 者 】

所 在 地

名 称

代 表 者

印

電 話 番 号

電 子 メ ー ル

### 【緊急連絡先】※緊急時に連絡可能な者とする。

部 署

担 当 者

連 絡 先

電 子 メ ー ル

※提出者欄には、平成25・26年坂出市建設コンサルタント等競争入札参加資格者一覧に登録又は申請した商号等を記載すること。

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

**[課題**

**]に対する提案**

- ※ 課題1から課題4に対する提案を、各課題につき用紙2枚以内で、文字表現に合わせてイメージ図および補足図等の記載（着色等は任意）により簡潔に記述する。
- ※ 用紙は、A3用紙横型に横書き任意様式とし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。
- ※ 坂出市新庁舎建設基本計画等の内容を踏まえること。
- ※ 提出者（参加者名、代表者名等）の特定または推察をすることができる内容の記述は、一切記入してはならない。
- ※ 外枠は削除しても可とする。



## 技術提案書等受領書

坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務プロポーザルに関する技術提案書等を受領いたしました。

平成 年 月 日

提出者

所在地

名称

※記入不要

受付番号	
受付印	

坂出市長 殿

(質問者)

所在地

名称

代表者

㊟省略可

電話番号

電子メール

### 技術提案書等に関する質問書

坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務プロポーザルに係る技術提案書等に関し、次の項目について質問いたします。

番号	質問事項	質問内容
<p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 質問がない場合はその旨を電子メールで通知すること。</li><li>2 事務局 (soumuka@city.sakaide.lg.jp) に電子メールで提出し、着信確認をすること。</li><li>3 電子メール標題に「坂出市新庁舎建設プロポーザル質問書」の文字列を入力すること。</li></ol>		

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

平成 年 月 日

坂出市長 殿

所在地

名称

代表者

印

電話番号

電子メール

## プレゼンテーションおよびヒアリング審査説明員一覧

坂出市新庁舎建設基本設計・実施設計業務プロポーザルに係るプレゼンテーションおよびヒアリング審査の説明員は以下の者で構成します。

技術者	氏名
管理技術者	
備考	
1 管理技術者は、必ず出席すること。	
2 本人が確認できる資料（運転免許証，パスポート，社員証等写真付き等）の写しを添付すること。	

※用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。